

スズキ、フランクフルトモーターショーへの出品概要 ～新型「スイフトスポーツ」を世界初公開～



スズキ株式会社は、9月12日※よりドイツで開催されている第67回フランクフルト国際モーターショーにおいて、世界初公開となる**新型「スイフトスポーツ」**をはじめ、四輪車、二輪車、船外機など合計9モデルを出品した。 ※ プレスデー:9月12～13日、一般公開日:9月14日～24日

9月12日に行われた記者発表会において、鈴木俊宏社長は「この**新型『スイフトスポーツ』**は、ホットハッチとしてこれまでの同シリーズの中で最もアグレッシブな進化を遂げながら、誰もがスポーツドライビングを楽しむことができるモデルに仕上がった。走りの楽しさをぜひ体感していただきたい。」と述べた。

「スイフトスポーツ」は、「スイフト」の標準車をベースとしたスポーツモデルとして2005年に発売。日本をはじめ、コンパクトスポーツモデルの本場である欧州を中心とした海外市場においても、その走行性能が高く評価され、スズキのスポーティーなイメージを牽引してきたモデルである。欧州での**新型「スイフトスポーツ」**の販売は2018年春を予定している。

●フランクフルトショーへの出品車両

- ・四輪車:新型スイフトスポーツ、スイフト、SX4 S-CROSS、イグニス、ビターラ、ほか全7モデル
- ・二輪車:GSX-R1000R
- ・船外機:DF350A